

〈人口〉
男女計
世帯数

8,973人
9,183人
18,156人
4,111戸

広報 **あまう**

麻生町1561-9
電話②0811(代)

所 人 所
行 行 所
発 発 所
印 刷 所

麻 生 町 役 場
小 沼 幸 蔵
麻 生 印 刷

- 4月のメモ
- 1日 麻生町交通安全対策協議会
 - 6日 小学校入学式
 - 7日 中学校入学式
 - 8日 臨時町議会
 - 11日 幼稚園入園式
 - 11日 納税組合長会議
 - 18日 農業委員会総会
 - 19日 麻生教育委員会総会
 - 20日 消防分団長会議
 - 22日 臨時町議会
 - 25日 例月出納検査
 - 26日 区長会総会
 - 28日 天皇誕生日

農業委員会

委員二十名が決まる

任期満了にともなう麻生町農業委員会委員の一般選挙は、三月十八日に告示され、十九日午後五時に立候補届け出を締め切り、投票による定数の十六名が届け出を、新しい委員は次のとおりで、無競争当選が決まりました。(一)内は年齢

一般選挙による委員

高須儀兵衛 (52)	白 浜 進 (61)
矢 幡 衛 (53)	新 宮 源 衛 (55)
高 橋 正 (51)	山 野 善 理 (51)
山 野 善 理 (51)	高 崎 美 喜 夫 (48)
金 田 金 平 (55)	高 須 直 規 (62)
高 須 直 規 (62)	小 倉 龍 雄 (50)

粗 蔵 四 富 石 麻 新 白	仲 野 進 (61)
毛 川 鹿 田 神 生 宮 浜	今 泉 源 衛 (55)
谷 口 元 衛 (70)	井 貝 一 (57)
	鴨 下 龜 平 (69)
	根 本 善 哉 (53)
	高 寺 吉 右 衛 門 (52)
	額 賀 万 寿 男 (75)
	板 小 麻 小 行 井 五 島
	峰 高 生 高 方 貝 町 並

町議会選出による委員

柏葉 治男 (58)
大原 庄一 (62)
橋 籠 門 田

農業共済組合選出による委員

中 根 章 (51) 小 牧

農業協同組合選出による委員

折笠 伸 衛 門 (54) 矢 幡

会長には

柏葉氏を選出

新しい農業委員会が発足して初めての総会が、四月十一日開催され、各役員が選出されて次のように決まりました。

マツノザイセンチュウの生態

青く樹勢の旺盛な松が赤く枯れてしまふのは、マツノザイセンチュウによる被害であることが、昭和四十五年に究明されました。

マツノザイセンチュウは、雄の体長が〇・六〇・〇・八ミリ(メートル)、雌は〇・七〇・〇・八ミリ(メートル)くらいのもので、肉眼ではほとんど見えないほど小さなものです。マツノザイセンチュウの一生は、卵―第一期幼虫―第二期幼虫―第三期幼虫―第四期幼虫―成虫の順で、糸状菌などを餌としています。

町内の松林を襲う

霞ヶ浦と北浦の両湖には、また、水と緑の美しい自然を誇る私たちの町に、今、恐ろしい松くい虫、マツノザイセンチュウが発生し、松を襲っています。

予防は早めに

枯損木は焼却を

◆予 防

その繁殖力は猛威的といえるほど、今後さらに被害は広がっていくことが予想されます。

そこで、町では大切な松林を被害から守るため、被害の状況を調査しながら、その対策にのりだしています。

松の樹体内に侵入してしまつたマツノザイセンチュウを直接駆除して、衰えた樹勢を回復させる方法は、現在のところありません。

しかし、マツノマダラカミキリが活動を始める前に、松の小枝に薬品を散布して侵入を防げば、松の枯損を予防することが可能です。小規模の面積、被害の恐れがあるよう



マツノザイセンチュウの被害木
枯れて葉も落とされてしまった松

会 長 柏葉 治男 同 代 理 山 野 善 理
会 長 代 理 大 原 庄 一 県 農 業 会 議 員 高 須 直 規
農 政 部 会 長 高 寺 吉 右 衛 門

善意銀行

預託金

五十万三千円を配分

善意銀行の運営につきましては、皆さんの深いご理解をいただき、昭和五十一年度は、予託件数二千件に近い実績をみたことにつきまして厚くお礼を申し上げます。

このたび善意銀行の運営委員会が開かれ、次のとおり配分額等が決定しました。

昭和五十一年度に善意銀行に配分を依頼された預託金は五十万三千二百六十七円で、これを老人クラブ連絡協議会、身体障害者福祉協議会、母子福祉連絡協議会、子供会連絡協議会、遺族会連絡協議会等各福祉団体へそれぞれ十万円づつ計五十万円を配分し、残金三千二百六十七円は五十二年度へ繰越しました。

なお五十二年度より善意銀行に配分を依頼された預託については、従前どおり、善意の証を発行し町報に掲載することにしていきます。その他の預託については、原則として善意の証は発行しません。

〔善 意〕

麻生の椿よねさんは、玄通老人クラブへ五千円を贈りました。

岡の箕輪 保さんは、岡子供会へ二千元を贈りました。

善意銀行へ次の方が預託されました。

天掛の菅谷嘉吉さんは、麻生第一中学校へ錦鯉五匹。

天掛の高野龍輔さんは、大和幼稚園へサンタクロース衣装一式。

麻生の本城長寿会は、麻生小・中学校へぞうきん二百八十二枚。

麻生小学校PTAは、同校

福祉団体へ千六百九十六円。



マツノマダラカミキリ



マツノザイセンチュウ

へテレビ(白黒)十四台。

宇崎老人会は、大和第三小学校へ竹ぼうき三十本。

井貝の老人クラブとわか会は、小高小学校へ竹ぼうき二十二本、ぞうきん二百二十五枚。

矢幡の小島新衛門さんは、矢幡の老人クラブ福寿会へラジオカセットレコーダー一式。

四鹿・杉平老人クラブは、大和第三小学校へぞうきん五百枚、竹ぼうき十本。

岡の宮内末男さんは、大和第三小学校へ砂場用の砂。

白浜の荒張幸衛門さんは、大和第三小学校へ体育用ボール七個。

麻生の野川しよさんは、麻生小学校へぞうきん百枚。

小高の額賀正好さんは、内宿公民館へ大皿三十枚。

小高老人クラブ長生会は、小高小学校へ室内用ぼうき十本。

竜田老人クラブは、大和第一小学校へぞうきん百三十枚。

小牧老人クラブは、大和第一小学校へぞうきん二百八十枚、竹ぼうき四十四本。

新宮の藤崎けいさんは、大和第一小学校へ花の球根種子。

天掛の高須直規さんは、大和第一小学校へスリッパ十五足。

天掛老人クラブは、大和第一小学校へぞうきん八十枚、竹ぼうき二十本。

白浜の松波 弘さんは、大和第三小学校へ卒業記念文集冊子五十部。

麻生町商工会青年部は、歳末助けあい運動へ三万八千一百円。

四鹿の横田 照さんは、歳末助けあい運動へ五千元。

内山三三さんは、歳末助けあい運動へ一万二千三百四十四円。

麻生町ブルーチップ会は、歳末助けあいへ五万円。

麻生第一中学校生徒会は、町の福祉事業へ二万八千七百九十円。

麻生町税務課一同は、町の福祉団体へ千六百九十六円。

第一回定例町議会

五十二年度予算など決まる

昭和五十二年第一回定例町議会が、三月十一日から十七日までの会期で開かれ、昭和五十二年度麻生町一般会計予算など十八議案が、原案どおり可決されたほか、請願三件に対する審議のほか、一般質問もおこなわれました。

〔議案第一号〕
監査委員の選任につき同意を求めること。
監査委員として、大字島並四一九番地の四 横瀬文江（明治四十年八月二十七日生）さんを選任し、議会の同意を求めたものです。

〔議案第二号〕
麻生町議会の議員の報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
町議会議員の報酬と旅費の額を改めたため、条例の一部を改正したものです。

〔議案第三号〕
麻生町特別職の職員で常勤のものの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例
特別職の職員の給与の額を改めたため、条例の一部を改正したものです。

〔議案第四号〕
教育長の給与・勤務時間およびその他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
教育長の給与の額を改めたため、条例の一部を改正したものです。

〔議案第五号〕
麻生町職員定数条例の一部を改正する条例
町職員のうち教育委員会へ事務吏員を一人、公民館職員を六人加えたため、定数条例の一部を改正したものです。

〔議案第六号〕
麻生町公民館設置管理および職員に関する条例
麻生町公民館の改築にともない、設置および管理等に関する条例の一部を改正したものです。

〔議案第七号〕
麻生町国民宿舎白帆荘利用条例の一部を改正する条例
白帆荘の宿泊料、休憩、その他の利用料金が引きあがられることになったため、条例の一部を改正し、四月一日から施行することになりました。

〔議案第八号〕
麻生町立小中学校設置条例の一部を改正する条例
これは、麻生小学校および行方小学校校舎の改築にともなう移転したため、その条例の一部を改正したものです。

〔議案第九号〕
麻生町立幼稚園設置条例の一部を改正する条例
麻生町立幼稚園の改築にともなう移転したため、その条例の一部を改正したものです。

〔議案第十号〕
麻生町中小企業事業資金融資あっ旋条例
これは、麻生町内の中小企業者に対する事業資金の融資と、これに関する保証を強力にし、中小企業者の金融の円滑化を図るため条例を制定したものです。

〔議案第十一号〕
麻生町文化財保護条例の全部を改正する条例
文化財保護関係法の改正により、従来の条例が実情に合わないため改正したものです。

〔議案第十二号〕
麻生町文化財保護審議会条例の一部を改正する条例
これは、麻生小学校および行方小学校校舎の改築にともなう移転したため、その条例の一部を改正したものです。

〔議案第十三号〕
一部事務組合の解散について
北浦村外四町の一部事務組合で設置運営してきた老人福祉センターは、北浦村が単独で運営することになったため一部事務組合は三月三十一日限りで解散することになったものです。

〔議案第十四号〕
一部事務組合の解散について
北浦村外四町の一部事務組合で設置運営してきた老人福祉センターは、北浦村が単独で運営することになったため一部事務組合は三月三十一日限りで解散することになったものです。

〔議案第十五号〕
昭和五十二年麻生町一般会計予算
歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ二億二千七百八十五万一千円と定めたものです。

〔議案第十六号〕
昭和五十二年麻生町国民健康保険特別会計予算
健康保険特別会計予算の総額を、歳入歳出それぞれ六億一千七百八十一万九千円と定めたものです。

〔議案第十七号〕
昭和五十二年麻生町国民健康保険特別会計補正予算（第一号）
総額に歳入歳出それぞれ二億一千五百円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ五億三千六百五十九万一千円としたものです。

〔議案第十八号〕
昭和五十二年麻生町外四ヶ町村公平委員会特別会計予算
歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ二十四万八千円と定めたものです。

一般会計

歳入

52年度予算

一般会計三億二千七百八十五万

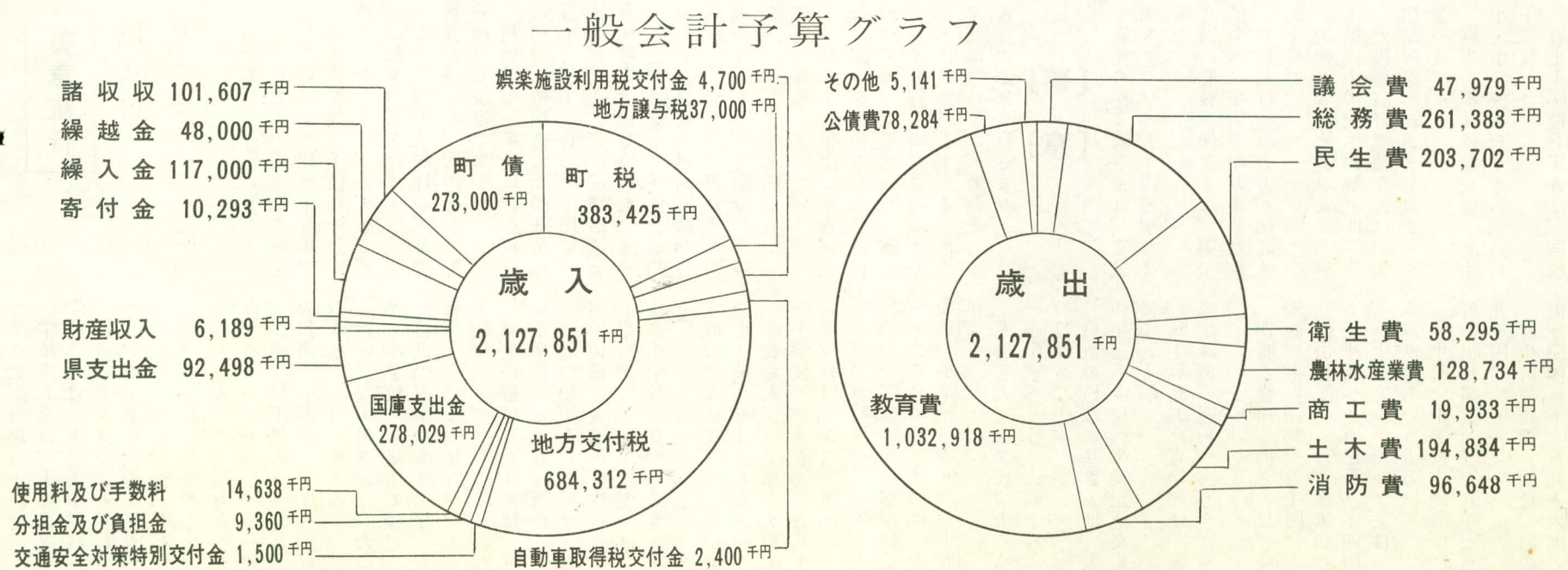
教育施設の充実を重点に

予算の概要

現在、国の経済は引きつづき回復の過程をたどりつつありますが、昨年度以来このテンポが緩慢化しているところから、当面、景気の着実な回復と雇用の安定を図り国民福祉の充実に配慮していくことが急務であるとされています。基本として編成しました。

昭和五十一年度中に行なわれた税制改正による町税の伸び等があり、一般財源は総額で一五・六割程度の伸びを組み入れておりますが、財源の中核をなす地方交付税はその伸び率が近年例を見ないほど鈍化してきておりますので、財政運営のむずかしさが予想されていくところと見られます。

歳出



および麻生小学校、行方小学校の屋内体育館とプールの建設に取り組み、未整備の教育施設については、年次の充実を図っていく考えです。

農林水産業については、県補助による畑作高度営農団地育成、家畜ふん尿有効利用、県営ほ場整備事業、田園都市建設事業等を初めとして、農業の振興を図る考えです。また、小高漁港の改修については、県営事業として予算を計上しましたが、町が事業主体となり国庫補助事業として改修を行なうことで国庫との話し合いが進められていますので、今後の補正で措置したいと考えています。

生活環境整備のための道路および排水路整備については、五億五千八百二十万二千円と、小高小学校排水、通学道路と

一般質問

A議員 現在の保育園は、家庭で子供を見ることのできないうものについて入園を認めることになっているが、一方家庭では幼児教育という立場から入園させているものではないかと思う。保育園の施設整備拡充をして幼児教育に積極的に取り組んでほしいというの、私の願いであるのでこの点についてどのように考えているか伺いたい。

町長 保育園は児童福祉法に基づいて、児童・生徒の災害に備えるという実態であるのか伺いたい。

厚生課長 保育園は児童福祉法に基づいて、児童・生徒の災害に備えるという実態であるのか伺いたい。

昭和五十一年度
計 四十六件
骨折 十三件
打撲 十二件
骨折 十二件
ねんざ 十二件
計 五十一件

特別会計

国民健康保険事業勘定

国民健康保険事業勘定は、六億一千七百八十一万九千九百円、そのうち保険給付費は、五億七千三百六十八万四千五百円、そのうち八割を占めています。これは昭和五十二年度中に医療費改訂(六割)の見込額によるものと、その他福祉医療無料化施策の拡充にともなう波及による上昇と考えられます。そのため国保税については三千六百九十五万五千円の増額を余儀なくされ本年度は二億二千七百五十六万五千円を計上しましたが、これ

国民宿舎白帆荘運営事業会計

収益的収入、一億四千九百三十二万五千円。収益的支出、一億四千五百二十三万八千八百円。資本的支出、三百二十六万六千円。

公平委員会特別会計

収入、支出とも二十四万八千円を計上しました。

第一回臨時町議会

農業委員二名を推せん

昭和五十二年第一回臨時町議会が、四月八日開催され、麻生町農業委員会委員の推せんについて等、四議案が原案どおり可決されました。

(議案第22号)

麻生町農業委員会委員の推せんについて、町議会推せんによる農業委員として次の二名を決定したものです。

柏葉治男(五十八歳) 竜田大原庄一(六十二歳) 橋門

(議案第23号)

麻生町営住宅管理条例の一部を改正する条例

町営住宅へ入居する者に対する条件等について、条例の一部を改正したものです。

(議案第24号)

麻生町公告式条例の一部を改正する条例

公布する告示の名称を改めたため条例の一部を改正したものです。

(議案第25号)

麻生町税条例の一部を改正する条例

町民税の非課税に関する事項等について、条例の一部を改正したものです。

麻生町公民館 近日完成

竣工式は 5月25日(水)
利用は 6月1日より(申込みは5月10日より受付けます)

麻生町公民館がまもなく完成します。建物の概況、利用方法などの詳細については、町報特集号(5月末に発行予定)でお知らせします。公民館建設の趣旨をご理解いただき、皆さんの積極的なご利用をお待ちしています。

行方幼稚園園舎が完成

旧行方小学校のあと地に、防音工事による行方幼稚園の園舎がこのほど完成しました。園舎の建設総事業費は、四千九百二十万円で、防音工事のための国庫補助金三千九百八十八万六千円のほか、簡易生命保険積立金より七百六十万円の融資を受けております。

園児たちは、新しい園舎で楽しく頑張っています。



総事業費4,920万円をかけて完成した行方幼稚園の防音園舎

C議員 宇崎白浜台地へ建設される県立青少年の家について新聞で発表されたが、具体的説明を願いたい。

D議員 小学校建設の問題についておたずねしたい。

一、大和地区の三校案が決定されたのはいつごろのことか。

二、工事費は地元の一部負担が必要であるか。

三、運営については全部県でするのか。

四、工事中、付近の住民に迷惑のかわらないよう充分留意したい。

(町長) 新聞でご案内のように、青少年の宿泊施設として四百人くらい収容できる県下で一番大きい立派な施設ができるという。いつごろ着工するかということについては、まだ県議会で決定を見ていないので、予算とあわせてそれが決定すれば着工できるであろうと考える。費用については、県と国でもつもののであつて、地元の負担はもちろ

は、一世帯あたり七万四千三十一円、一人あたりでは一万八千四百三十三円の負担となります。

歳入については、国庫負担金が三億六千二百三十三万円で、五八・六割、国保税は三六・二割を占めております。

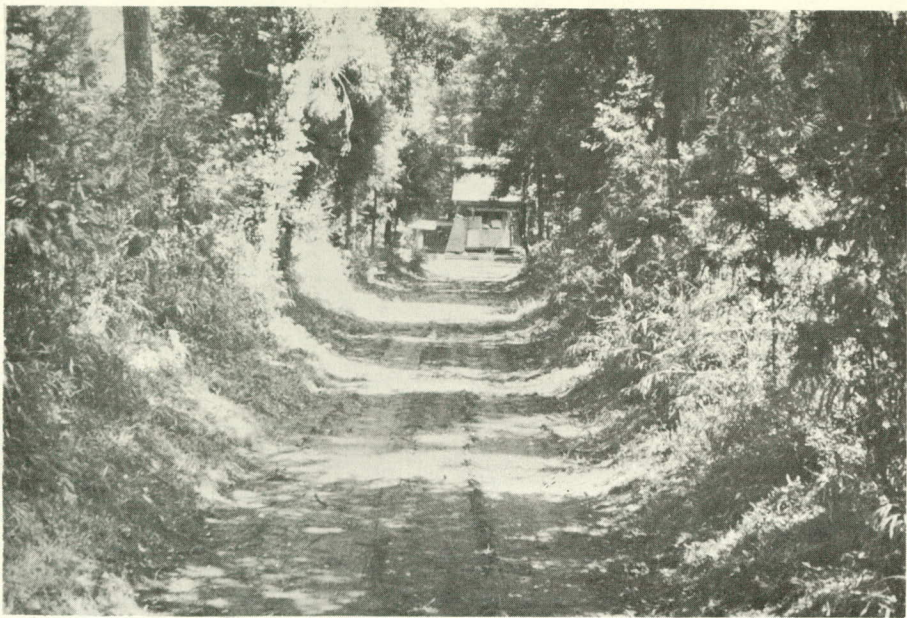
一、大和地区の三校案が決定されたのはいつごろのことか。

二、工事費は地元の一部負担が必要であるか。

三、運営については全部県でするのか。

四、工事中、付近の住民に迷惑のかわらないよう充分留意したい。

(町長) 船が出入するの非常に困っているというところ、掘削の陳情があり、この件、建設省へお願いしたところ、ご期待に添うよう努力しますという返事が得られた。さらにお願ひして、町でも期間や掘削の方法、運送の方法等、町に迷惑がかわらないように進めていきたいと思つた状況である。



森にかこまれた長い参道を行くと社があります。

国民年金保険料の免除手続きをご存じですか!!

長い人生にはいろいろなことが起こります。だからいつも生活が安定しているとはいえないかもしれません。そこで、より安定した老後の生活を送るために、国民年金制度がつけられました。

国民年金は歳をとった時や思いがけない事故にそなえて保険料を納めるものです。ところが、この保険料が予期しないことに金がかかったり、いろんな経済上の都合で家計が苦しかったりして、保険料を納めたくても納められない時があります。

しかし、こうした時でも国民年金には、ほかの制度にはない保険料が免除される「免除制度」があります。保険料の免除には、法律で定められている要件にあてはまれば、

法定免除とは

①障害年金、障害福祉年金または母子福祉年金を受けている時。

②生活扶助を受けている時。

③所得がない時。

④被保険者本人または家族が生活扶助を受けている時。

⑤保険料を納めることが困難になった時。

等です。

免除の手続など、くわしいことは年金係へお問い合わせください。

行政相談委員に

瀬尾さん再任

このたび行政相談委員として、瀬尾正満さんが行政管理局長官から委嘱されました。行政相談委員は、国の行政全般について、皆さんの苦情や要望、その他の意見などを聞いて、その改善を図ることを任務としています。

瀬尾さんは、四月一日付を

ふるさとめぐり

銚神社

大字小牧の台地に、深い森にかこまれて由緒のある神社があります。

豊かに水をたたえた北浦の湖畔で、静閑な地にひっそりと建っているのが銚神社です。銚神社は、大同元年(八〇六)鹿島神社の末社として創建されたものと伝えられています。社は仁和二年(八八六)以来、いくたびか修理が加えられましたが、現在の社殿は寛永三年(一六二六)九月に建立されたということです。付近には、神領牧場のあったことも伝えられており、また、小牧石堂遺跡もあって、古代から文化が栄えたことが伺われます。

なお、拝殿は今年の三月に改築され、一段と風格を増しました。

麻の広場

郷土愛、桜を咲かす

千代万代までも
この香伝えて
板橋福美 詠

井貝にある稲荷神社境内は今年、桜会の管理する五十本の桜が見事に咲きました。

昭和三十三年に緒沢、井貝の青年層二十六名が、うぶすなの稲荷神社を崇敬するところから、桜会をつくり、桜苗五十本を植えて、今年でちょうど二十年になりました。去年は、天皇在位五十年を記念して、さらに植栽を行ないました。今年は見ごとに咲いて



満開となった井貝の桜

補装具等の巡回相談日程

昭和五十二年度身体障害者(児)、戦傷病者の補装具等の巡回相談は次の日程により実施しますのでご利用ください。

◆義手・義足
(新調、仮合、修理、交付) ◆補聴器
(修理、交付)

五月二十日(金) 八月二十六日(金)
六月十七日(金) 八月十九日(金)
七月二十九日(金) 九月二十二日(木)
九月十四日(金)

時間 午前十時から正午まで
場所 麻生町役場

職員の異動

四月一日付で職員の異動があり次のように代わりました。()内は旧所属です。

◎退職 倉川敏子(町民課)
枝(行方幼稚園) 土子真寿美(麻生幼稚園) 大野喜代子(同)

◎新採 公民館宮本正 企画課 観光課渋谷節夫 農業委員会 河嶋寛次 町民課浜野治 税務課大崎とし子、出納室飯河幸子 総務課小沼信子 教育委員会浅野昌子 町民課平野泰子 公民館深沢静江 行方幼稚園永作浩子 太田幼稚園辺田幸子 麻生幼稚園野川慎子

◎異動 麻生町外一町一ヶ村ごみ処理組合所長内田幸男(出納室長) 出納室長椎木正直(麻生町外一町一ヶ村ごみ処理組合所長) 公民館係長伊藤伸一郎(年金係長) 年金係長茂木敏(教育委員会) 公民館員塚俊洋(企画課観光課) 教育委員会小倉博昭(出納室)

戸籍の窓口

おめでとうございます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます

おめでとう申し上げます